

(13) 可とう形改修塗材R E及び可とう形改修塗材C Eは、次による。

(ア) 材料の練混ぜは、(12)(ア)による。

なお、練混ぜ量は、仕上塗材の製造所の指定する可使時間内に使い終わる量とする。

(イ) 主材塗りは、(3)(イ)(b)による。

(ウ) 上塗りは、(7)(イ)(b)による。

### 可とう形改修塗材R E（平たん状・ローラー）工法例

工 程	塗料その他			日本ペイント 商品名	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗り 回数
	規格 番号	規格名称	種類			
既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整	既存塗膜等の4.5.4による。 既存コンクリート打放し仕上げ外壁、既存モルタル塗り仕上げ外壁等の下地調整は、4.5.5による。 (コンクリート、モルタル、ブロスター、PCパネル、ALCパネル、押出成形セメント板)					
1 主材	JIS A 6909	可とう形改修塗材R E 主材	—	(1液・水系) ①DANフィラー リフレックス 水道水 3~6%	0.3 以上	1
2 上塗材	JIS A 6909	可とう形改修塗材R E 上塗材	耐候形 1種	(フッ素系・1液・水系) ①オーデフレッシュ F 1 0 0 III* 水道水 5~10%	0.25 以上	2
				(シリコン系・1液・水系) ①オーデフレッシュ S i 1 0 0 III 水道水 5~10%		
				(ウレタン系・1液・水系) ①オーデフレッシュ U 1 0 0 II 水道水 5~10%		
				(アクリル系・1液・水系) DANタイル水性上塗 水道水 5~20%		

\*オーデフレッシュF 1 0 0 IIIの場合、上塗材1回目塗りには「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。

\*JIS A 6909 可とう形改修塗材REの規格では、下記の商品も使用可能です。

(①マーク品の組合せが、JIS A 6909合格仕様となります。)

#### ●主材

①DANフィラーエポ（1液・水性）

#### ●上塗材

・パワーオーデフレッシュF（フッ素系・2液・水系）

（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）

・スーパーおーデフレッシュF（フッ素系・1液・水系）

（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）

①ファインDFセラミック（フッ素系・2液・弱溶剤系）

①ファインフッソ（フッ素系・2液・弱溶剤系）

・パワーオーデフレッシュS i（シリコン系・2液・水系）

（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）

①スープアーデフレッシュS i（シリコン系・1液・水系）

（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）

①ファインシリコンフレッシュII（シリコン系・2液・弱溶剤系）

①ファインS i（シリコン系・2液・弱溶剤系）

①弾性ファインウレタンU 1 0 0（ウレタン系・2液・弱溶剤系）

（主材がDANフィラーエポの場合）

①ファインウレタンU 1 0 0（ウレタン系・2液・弱溶剤系）

(主材がDANフィラーリフレックスの場合)

\*既存塗膜の状態や下地の種類等により、主材塗りに先立って下塗材（シーラー）が必要な場合もあります。

(水性カチオンシーラー（透明・ホワイト）、ファイン浸透シーラー（透明・ホワイト）など)

## 可とう形改修塗材RE（さざ波状・ローラー）工法例

工 程	塗料その他			日本ペイント 商品名	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗り 回数
	規格 番号	規格名称	種類			
既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整	4.5.4による。 既存コンクリート打放し仕上げ外壁、既存モルタル塗り仕上げ 外壁等の下地調整は、4.5.5による。 (コンクリート、モルタル、プラスター、PCパネル、ALCパネル、押出成形セメント板)					
1 主材	JIS A 6909	可とう形改修塗材RE 主材	—	(1液・水系) ①DANフィラーリフレックス 水道水 0~3%	0.8 以上	1
2 上塗材	JIS A 6909	可とう形改修塗材RE 上塗材	耐候形 1種	(フッ素系・1液・水系) ①オーデフレッシュ F 1 0 0 III* 水道水 5~10%	0.25 以上	2
				(シリコン系・1液・水系) ①オーデフレッシュ S i 1 0 0 III 水道水 5~10%		
			—	(ウレタン系・1液・水系) ①オーデフレッシュ U 1 0 0 II 水道水 5~10%		
			—	(アクリル系・1液・水系) DANタイル水性上塗 水道水 5~20%		

\*オーデフレッシュF 1 0 0 IIIの場合、上塗材1回目塗りには「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。

\*JIS A 6909 可とう形改修塗材REの規格では、下記の商品も使用可能です。

(①マーク品の組合せが、JIS A 6909合格仕様となります。)

## ●主材

①DANフィラーエボ（1液・水性）

## ●上塗材

・パワーオーデフレッシュF（フッ素系・2液・水系）

（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）

・スーパーオーデフレッシュF（フッ素系・1液・水系）

（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）

①ファインDFセラミック（フッ素系・2液・弱溶剤系）

①ファインフッソ（フッ素系・2液・弱溶剤系）

・パワーオーデフレッシュS i（シリコン系・2液・水系）

（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）

①スーパーオーデフレッシュS i（シリコン系・1液・水系）

（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）

①ファインシリコンフレッシュII（シリコン系・2液・弱溶剤系）

①ファインS i（シリコン系・2液・弱溶剤系）

①**弾性ファインウレタンU100**（ウレタン系・2液・弱溶剤系）

（主材がDANフィラーエポの場合）

②**ファインウレタンU100**（ウレタン系・2液・弱溶剤系）

（主材がDANフィラーリフレックスの場合）

\*既存塗膜の状態や下地の種類等により、主材塗りに先立って下塗材（シーラー）が必要な場合もあります。

（水性カチオンシーラー（透明・ホワイト）、ファイン浸透シーラー（透明・ホワイト）など）

#### 4. 5. 7 部分改修工法

部分改修工法は、次による。

- (ア) 薄付け仕上塗材の場合は、4.5.6 の(1)から(4)までにより、既存部分との模様合せを行い、全面に上塗補修材又は可とう形改修塗材を塗る。
- (イ) 厚付け仕上塗材及び複層仕上塗材の場合は、4.5.6 の(5)から(9)までにより、下塗材及び主材で既存部分との模様合せを行い、全面に上塗材又は可とう形改修塗材を塗る。
- (ウ) 防水形複層仕上塗材の場合は、4.5.6 の(10)及び(11)により、下塗材及び主材で既存部分との模様合せを行い、全面に上塗材を塗る。